

# 令和4年度 杉循環器科内科 病院指標

[医療法における病院等の広告規制について（厚生労働省）](#)

1. [年齢階級別退院患者数](#)
2. [診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）](#)
3. [初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数](#)
4. [成人市中肺炎の重症度別患者数等](#)
5. [脳梗塞の患者数等](#)
6. [診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）](#)
7. [その他（DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）](#)

年齢階級別退院患者数 [ファイルをダウンロード](#)

**年齢区分 0～ 10～ 20～ 30～ 40～ 50～ 60～ 70～ 80～ 90～**

**患者数 0 0 4 7 15 54 82 187 278 243**

令和4年度に退院された患者さん870人を10歳刻みの年齢階級層に集計しております。

診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで） [ファイルをダウンロード](#)

## [ダウンロード](#)

### 循環器科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均 在院 日数 (自 院)	平均 在院 日数 (全 国)	転院 率	平均 年齢	患者 用パ ス
050130xx9900x0	心不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし	93	24.84	17.54	2.15	86.65	
050210xx97000x	徐脈性不整脈 手術あり 手術・処置等1なし、1.3あり 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	55	13.76	9.89	9.09	80.64	
050050xx0200xx	狭心症、慢性虚血性心疾患 経皮的冠動脈形成術等 手術・処置等1なし、1.2あり 手術・処置等2なし	54	4.22	4.26	0.00	68.39	

有明医療圏において24時間365日狭心症及び急性心筋梗塞に対する心臓カテーテル検査や経皮的冠動脈ステント留置術を行っております。

心不全疾患に対しては、医師・看護師・リハビリ・管理栄養士・薬剤師・社会福祉士など多職種構成の心不全チームにより患者さんや患者さんのご家族と一体となり支援を継続しています。

## 腎臓内科

DPC コード	DPC 名称	患者数	平均 在院 日数 (自 院)	平均 在院 日数 (全 国)	転院 率	平均 年齢	患者 用パ ス
110280xx 9900xx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし	19	43.47	11.77	26.32	75.32	
160690xx 99xxxx	胸椎、腰椎以下骨折損傷(胸・腰椎損傷を含む。) 手術なし	4	39.75	20.09	25.00	77.75	

透析病床 45 床を有しており、夜間透析や臨時透析の受入れも積極的に行っております。

## 内分泌代謝内科

DPC コード	DPC 名称	患者数	平均 在院 日数 (自 院)	平均 在院 日数 (全 国)	転院 率	平均 年齢	患者 用パ ス
040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等 2 なし	15	35.07	21.11	13.33	94.80	
080010xxxx0xxx	膿皮症 手術・処置等 1 なし	8	33.25	13.50	12.50	98.38	
10007xxxxxx1xx	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。) 手術・処置等 2 1あり	7	19.43	14.28	0.00	64.57	

近隣の介護施設入所中の肺炎疾患の入院加療が多くなっております。

初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数[ファイルをダウンロード](#)

[ロード](#)

	初発					再 発 不 明	病期分類 基準 (※)	版 数
	Stage	Stage	Stage	Stage				
	I	II	III	IV				
胃癌	0	0	0	0	2	0	1	8
大腸 癌	0	0	0	1	0	0	1	8
乳癌	0	0	0	0	0	0	1	
肺癌	0	0	0	0	1	0	1	8
肝癌	0	0	0	0	0	0	1	

※ 1 : UICC TNM 分類, 2 : 癌取扱い規約

当院では、循環器内科・腎臓内科を中心とした治療を行っており、癌症例におきましては近医と連携を図っております。

成人市中肺炎の重症度別患者数等 [ファイルをダウンロード](#)

	患者数	平均 在院日数	平均年齢
軽症	1	11.00	57.00
中等症	14	32.71	82.79
重症	5	47.00	94.60
超重症	4	14.50	93.00
不明	0	0.00	0.00

肺炎症例は、昨年度との比較では増えてきている状況です。

平均年齢が高く平均在院日数は長くなっております。

脳梗塞の患者数等 [ファイルをダウンロード](#)

発症日から	患者数	平均在院日数	平均年齢	転院率
3日以内	3	33.67	92.33	16.67
その他	3	129.67	79.67	33.33

脳梗塞症例は、保存的な加療となることが多くなっております。

急性期の治療が必要と判断された場合は、専門的な治療を行う医療機関に紹介しております。

診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで） [ファイ](#)

[ルをダウンロード](#)

## 循環器科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	45	1.69	4.47	0.00	69.62	
K597-2	ペースメーカー交換術	29	1.28	10.10	6.90	80.52	
K5972	ペースメーカー移植術(経静脈電極)	21	5.57	12.43	4.76	80.86	
K5492	経皮的冠動脈ステント留置術(不安定狭心症)	19	0.16	10.89	0.00	67.58	
K5491	経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞)	13	0.00	16.54	0.00	69.15	

急性心筋梗塞や不安定狭心症疾患に治療を行う経皮的冠動脈ステント留置術を数多く施行しております。

冠動脈を風船付きカテーテルで拡張させる経皮的冠動脈形成術や冠動脈ステントを冠動脈内に置く冠動脈ステント留置術を専門医師の下実施しております。

徐脈性不整脈や完全房室ブロック、洞機能不全症候群疾患に対する治療としてペースメーカー植え込み術も積極的に行っております。

## 腎臓内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K616-41	経皮的シャント拡張術・血栓除去術(初回)	7	80.43	107.86	0.00	80.71	
K616-42	経皮的シャント拡張術・血栓除去術(1の実施後3月以内に実施)	4	10.00	25.25	50.00	79.75	

令和4年度の経皮的シャント拡張術は、97件施行しております。

その他（D I C、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）[ファイルをダウンロード](#)

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	0	0.00
		異なる	0	0.00
180010	敗血症	同一	2	0.23
		異なる	1	0.11
180035	その他の真菌感染症	同一	0	0.00
		異なる	0	0.00
180040	手術・処置等の合併症	同一	6	0.69
		異なる	0	0.00

合併症に関しては、事前に本人・家族に説明を行い同意を得て実施しております。

更新履歴